

## 平成24年調査結果の概要

### ● 出生数は減少

出生数は45,815人で前年より405人減少し、人口千対の率は9.1（前年9.2）となった。

合計特殊出生率は1.43で、前年の1.42を0.01上回った。

### ● 死亡数は増加

死亡数は48,957人で、前年の48,112人より845人増加し、死亡率（人口千対）は9.7（前年9.5）であった。

死因順位の1位は悪性新生物、2位は心疾患、3位は肺炎、4位は脳血管疾患だった。

死亡数に占める割合は、悪性新生物31.0%、心疾患11.8%、肺炎10.5%で、以下脳血管疾患8.5%、不慮の事故3.7%と続いている。

### ● 自然増減数は減少

自然増減数（出生数から死亡数を減じた数）は-3,142人で、前年の-1,892人より1,250人減少し、自然増減率は-0.6で、前年の-0.4を0.2下回った。

### ● 死産数は減少

死産数は1,251胎で、前年の1,314胎より63胎減少し、死産率[出産（出生＋死産）千対]は26.6で、前年の27.6を1.0下回った。

### ● 婚姻件数は減少

婚姻件数は27,974件で、前年の28,008件より34件減少し、婚姻率（人口千対）は5.5で、前年の5.6を0.1下回った。

### ● 離婚件数は減少

離婚件数は10,541件で、前年の10,653件より112件減少し、離婚率は2.09で、前年の2.11を0.02下回った。